

新規就農先輩の軌跡 No.119

<p>新規就農者の素顔</p>  <p>氏名：西中 克仁 住所：三田市加茂 年齢：41歳</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p> <p>農地：300a（借地160a） 施設：ビニールハウス3棟700㎡ 経営内容： 水稲（山田錦） 4ha オペレーター 7ha 黒大豆 60a 枝豆18a 山の芋 30a 施設野菜（メロン、パプリカ他） 露地野菜（ブロッコリー他） 労働力：本人、父、母、叔父、妻 出荷先：JA、直売所</p>
<p>就農から現在まで</p> <p>2014年 退職</p> <p>兵庫楽農生活センター 新規就農駅前講座 受講</p> <p>兵庫県立農業大学校 就農チャレンジ研修 受講</p> <p>2015年 就農 現在に至る</p>	 <p>黒大豆のほ場</p> <p>就農で良かった点、苦労した点</p> <p>○良かった点 サラリーマンとは違い、努力に対する見返りが必ずある。ストレスフリーでやりがいを感じます</p> <p>○苦労した点 失敗を数多くする 人の手が借りたくなくなるくらい忙しい</p>
<p>農業をめざした動機</p> <p>祖父が突然他界し、父が農業を縮小する話を周りにし始めたのをきっかけに、現状の農業を勉強し、農業者の高齢化により、耕作放棄地が増え、日本の主食である米が、衰退の一途を辿っているのを知った。また、環境問題では 農薬や化学肥料の大量使用で土が衰え、田んぼ生き物が減ってきた事や、環境ホルモンの影響で子供が出来にくくなったり、アトピーの子供が増えている事を知り、安全で安心して食べられる農作物を作りたいと思った。</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p> <p>努力次第で儲かる成長産業分野である事を理解して励んでほしい</p>